

# 高知県感染症発生動向調査（週報）

2012年 第5週（1月30日～2月5日）

## ★ お知らせ

### ○インフルエンザ警報継続中！

定点医療機関からの報告が県全体で定点当たり前週 66.69 から 54.21 に下降したが依然として警報値（30.00）を超した。第4週（前週）では定点当たりの報告が全国で2番目に高い数値であった。また、県内のインフルエンザ迅速検査の報告では、第1～5週の累計でA型が全体の97.8%を占めているがB型の報告が増加しており今後注意が必要である。

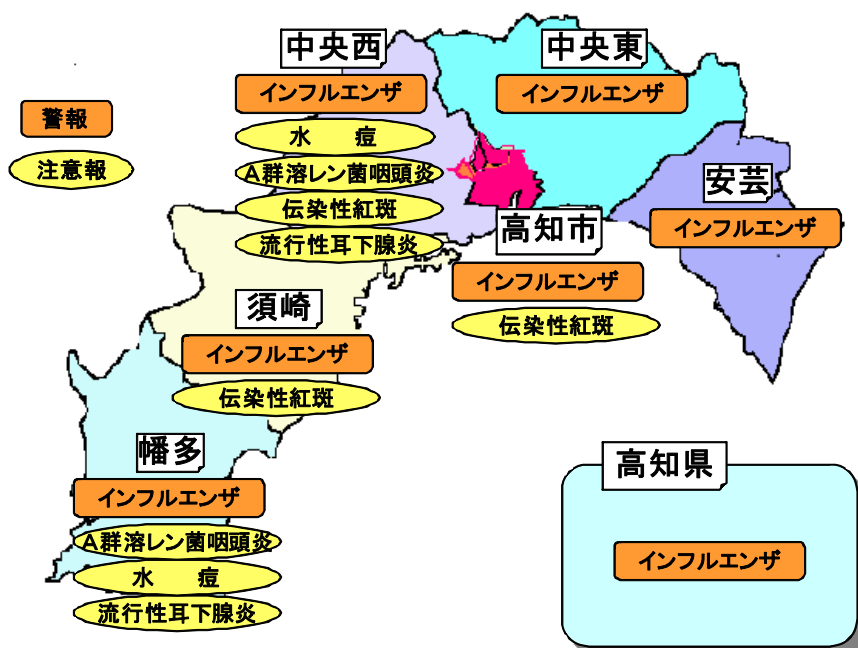
引き続き手洗いやうがいの励行とともに、咳エチケットを心がける必要がある。

## ★ 県内での感染症発生状況

定点把握感染症（上位疾患） ↑：急増 ↗：増加 →：横ばい ↘：減少 ↓：急減

疾病名	推移	定点当たり報告数	県内の傾向
インフルエンザ	<span style="color:blue">↘</span>	54.21	中央東で微増したが、その他の保健所管内では減少となる。全保健所で警報値を超している。今後の動向に注意が必要。
感染性胃腸炎	<span style="color:yellow">→</span>	5.07	中央東、高知市、中央西、須崎で増加した。シーズンなので注意が必要。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	<span style="color:yellow">→</span>	1.73	安芸、中央西、幡多で増加し、中央西、幡多は注意報値を超した。シーズンなので注意が必要。
RSウイルス感染症	<span style="color:blue">↘</span>	1.50	全保健所管内で減少及び横ばいとなる。シーズンなので注意が必要。
水痘	<span style="color:magenta">↗</span>	1.13	安芸、中央西、須崎、幡多で増加した。中央西、幡多は注意報値を超した。シーズンなので注意が必要。

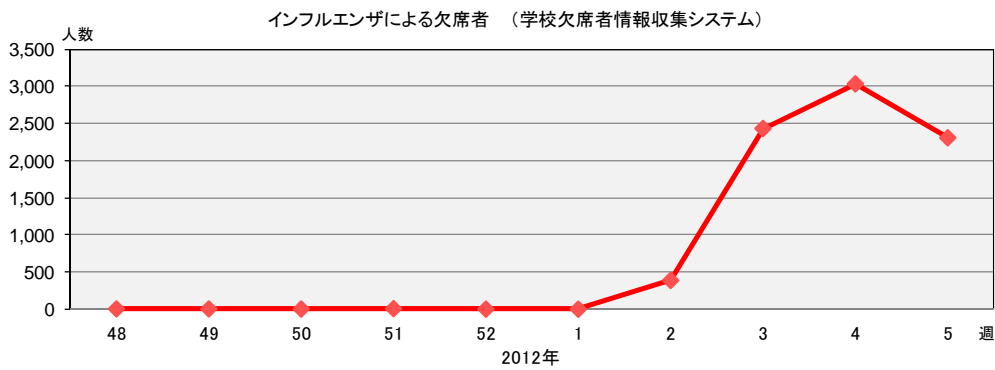
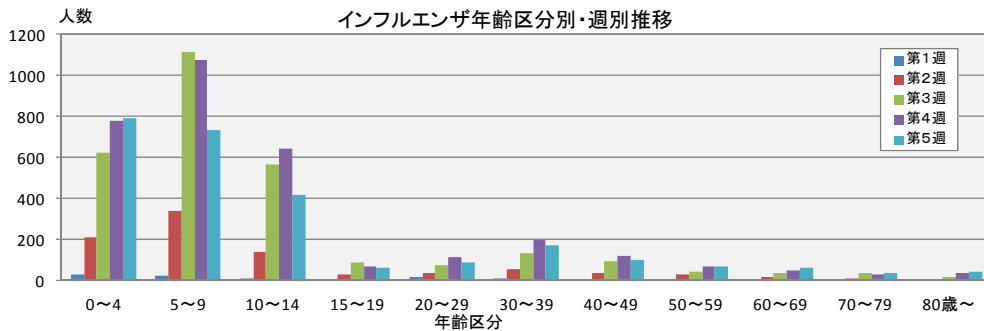
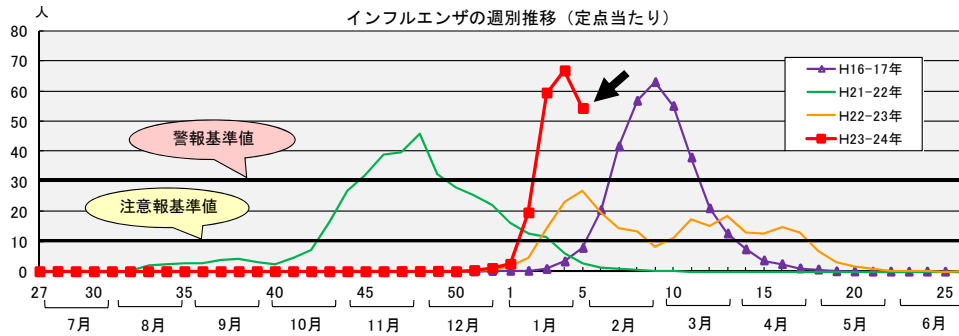
## ★ 地域別感染症発生状況



★ 気をつけて！

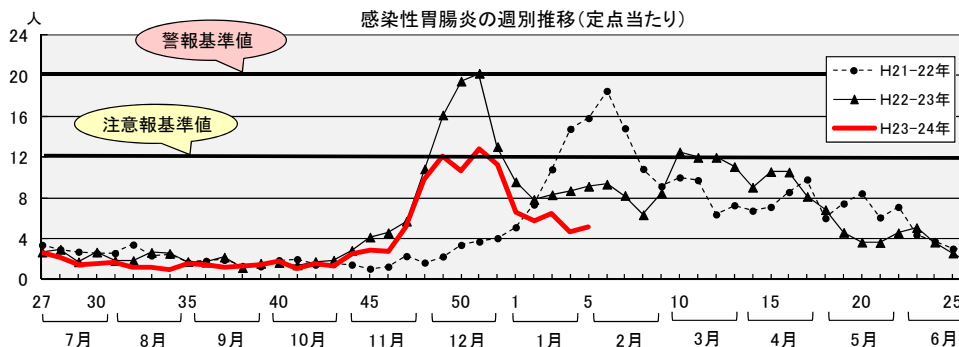
○インフルエンザ：54.21（注意報値：10.00 警報値：30.00）

定点医療機関からの報告が定点当たり 54.21 と前週の 66.69 より下降したが、高知 62.13、中央西 61.20、須崎 57.00、幡多 51.13、中央東 49.00、安芸 31.50 と全保健所で警報値を超した。第1～5週の年齢区分別では5～9歳 34.0%、0～4歳 25.2%と0～9歳で全体の約6割を占めた。また、病原体定点から搬入された検体からはInfluenza virus A H3(A 香港型)及びInfluenza virus B（山形系統）が分離された。



○感染性胃腸炎：5.07（注意報値：12.00 警報値：20.00）

他県では老人保健施設でノロウイルスによる感染性胃腸炎の集団発生があり入所者の死亡が報告されている。定点医療機関からの報告が定点当たり 5.07 と注意報値には達していないが、病原体定点から搬入された検体から第2週でノロウイルス3件、今週はロタウイルス1件が検出されており注意が必要である。



★ 病原体検出情報

前週搬入

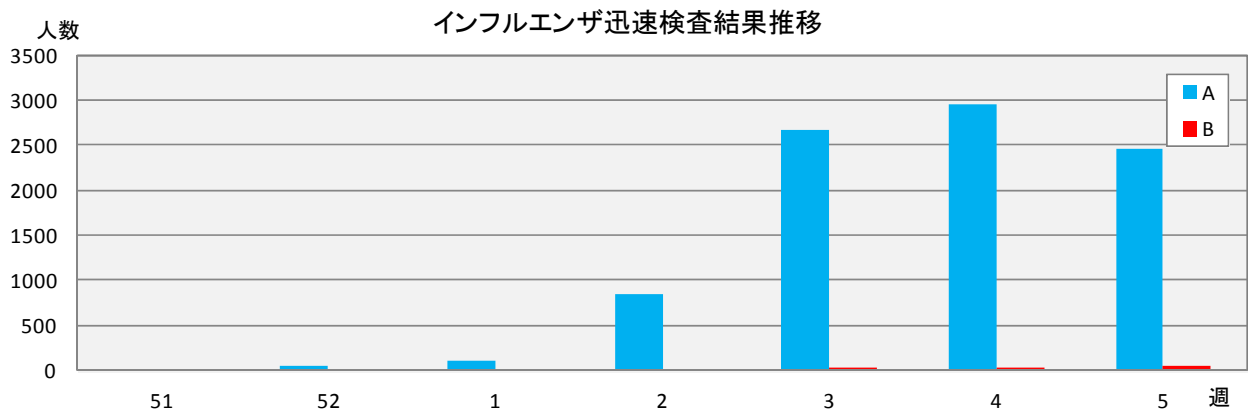
受付週	臨床診断名	年齢	性別	地域	ウイルス、細菌の検出状況
5	感染性胃腸炎	3カ月	女	高知市	Adenovirus 40/41
5	感染性胃腸炎	1	女	高知市	Rotavirus group A NT
5	インフルエンザ	12	女	高知市	Influenza virus B NT
5	インフルエンザ	5	女	高知市	Influenza virus B NT
5	百日咳	9	女	高幡	Mycoplasma pneumoniae
5	マイコプラズマ	2	女	高幡	Mycoplasma pneumoniae

前週以前に搬入

受付週	臨床診断名	年齢	性別	地域	ウイルス、細菌の検出状況
2	上気道炎	2	男	高知市	Coxsackievirus B4
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	9	男	高知市	Streptococcus pyogenes T1
42	上気道炎	2	女	高知市	Rhinovirus
46	手足口病	6	女	高知市	Coxsackievirus A16
47	手足口病	4	男	高幡	Coxsackievirus A10
48	手足口病	1	女	高幡	Coxsackievirus A10
50	ヘルパンギーナ	1	女	高幡	Coxsackievirus A10
50	ヘルパンギーナ	1	男	高幡	Coxsackievirus A10
51	ヘルパンギーナ	8	女	高幡	Coxsackievirus B4

★ インフルエンザ迅速検査結果 (第5週)

保健所	A	B	A+B
安芸	120		
中央東	489	24	4
高知市	940	18	
中央西	297	3	
須崎	218	7	
幡多	392	4	
計	2,456	56	4



★ 全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内容	保健所
5類	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	1	30歳代(女)	高知市

## ★ 定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情報
中央東	あけぼの小児クリニック	マイコプラズマ肺炎 2 例 (7、8 歳) アデノウイルス咽頭炎 1 例(1 歳)
高知市	福井小児科・内科・循環器科	溶連菌感染症とインフルエンザ A の同時感染 1 例 (9 歳女)
	けら小児科・アレルギー科	アデノウイルス扁桃炎 1 例 (2 歳男) マイコプラズマ肺炎 2 例 (8 歳男、10 歳女)
中央西	日高クリニック	マイコプラズマ気管支炎 4 例 (4、12 歳男、14、30 歳女)
須崎	もりはた小児科	アデノウイルス扁桃炎 1 例 (1 歳女) 第 4 週 マイコプラズマ肺炎 2 例 (2、9 歳女)
	大西病院	溶連菌 1 例 (12 歳男)
幡多	渭南病院小児科	アデノウイルス咽頭炎 1 例 (1 歳男)
	さたけ小児科	ヘルペス歯肉口内炎 1 例 (8 歳男) マイコプラズマ感染症 2 例 (3 歳男女)

## 全国情報

### 第 3 週 (1/16~1/22)

1 類感染症：報告なし

2 類感染症：結核 345 例

3 類感染症：細菌性赤痢 3 例、腸管出血性大腸菌感染症 15 例 (有症者 7 例、うち HUS なし)

4 類感染症：E 型肝炎 3 例、A 型肝炎 4 例、エキノコックス症 1 例、デング熱 2 例、マラリア 1 例、レジオネラ症 10 例

5 類感染症：アメーバ赤痢 13 例、急性脳炎 15 例、クロイツフェルト・ヤコブ病 1 例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 3 例、後天性免疫不全症候群 21 例 (AIDS 7 例、無症候 12 例、その他 2 例)、梅毒 7 例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1 例、風しん 7 例、麻しん 7 例

報告遅れ：E 型肝炎 2 例、ライム病 1 例、レプトスピラ症 1 例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 3 例、髄膜炎菌性髄膜炎 1 例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症 2 例

### ◆インフルエンザ

インフルエンザの主な感染経路はくしゃみ、咳、会話等で口から発する飛沫による飛沫感染であり、他に接触感染もあるといわれている。感染対策としては、飛沫感染対策としての咳エチケット、接触感染対策としての手洗い等の手指衛生の徹底が重要であると考えられるが、たとえインフルエンザウイルスに感染しても、全く無症状の不顕性感染例や臨床的にはインフルエンザとは診断し難い軽症例が存在する。従って、特にヒト-ヒト間の距離が短く、濃厚な接触機会の多い学校、幼稚園、保育園等の小児の集団生活施設においてインフルエンザの集団発生をコントロールすることは困難であると思われる。感染症発生動向調査では、全国約 5,000 カ所 (小児科定点約 3,000、内科定点約 2,000) のインフルエンザ定点からの報告に基づいてインフルエンザの発生動向を分析している。インフルエンザの定点当たり報告数は、2011 年第 42 週以降増加が続いており、2012 年第 3 週の定点当たり報告数は 22.73 (報告数 112,035) となり、前週の報告数 (定点当たり報告数 7.33) の約 3 倍となった。都道府県別では福井県 (59.88)、高知県 (59.31)、三重県 (52.17)、岐阜県 (49.79)、愛知県 (49.03)、和歌山県 (41.48)、香川県 (39.65)、愛媛県 (35.49) の順となっている。前週に引き続き全ての都道府県で前週の定点当たり報告数よりも増加がみられた。定点医療機関からの報告数をもとに、定点以外を含む全国の医療機関を 1 週間に受診したインフルエンザ患者数を推計すると、2012 年第 3 週は約 111 万人 (95%信頼区間：102~120 万人) (暫定値) と前週 (約 40 万人) よりも大幅に増加し、年齢群別では 5~9 歳約 31 万人 (27.9%)、10~14 歳約 20 万人 (18.0%)、0~4 歳約 17 万人 (15.3%)、30 代約 10 万人 (9.0%)、60 歳以上約 9 万人 (8.1%)、20 代、40 代がそれぞれ約 7 万人 (6.3%) の順となっている。この増加は、冬期休暇が終了したことによって、14 歳以下の年齢群での患者発生数が急増したことが大きく関係していると考えられるが、一方で 60 歳以上の割合は昨シーズンの同週 (4.0%) と比較して高くなっている。2012 年第 36 週以降これまでの累積の推計受診患者数は 225 万人 (95%信頼区間：215~235 万人) (暫定値) であった。2011 年第 36 週~2012 年第 3 週に国内では 1,078 検体のインフルエンザウイルスの検出が報告されており、

AH1pdm09が5件（0.5%）、AH3亜型（A香港型）972件（90.2%）、B型101件（9.4%）とAH3亜型が大半を占めている状態が続いている。インフルエンザの報告数は急増しており、中部、近畿、中国、四国の各地域を中心に本格的な流行時期を迎えている。今後ともインフルエンザの発生動向には注意が必要である。

高知県感染症情報(58定点医療機関)

定点名	疾病名	第5週 平成24年1月30日(月)～平成24年2月5日(日)						計	前週	全国(4週)	高知県衛生研究所		
		保健所	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎				幡多	高知県(5週末累計) H24/1/2～H24/2/5	全国(4週末累計) H24/1/2～H24/1/29
内科・小児科	インフルエンザ		126	539	994	306	228	409	2,602 ( 54.21)	3,201 ( 66.69)	177,290 ( 35.95)	9,706 ( 202.21)	344,400 ( 70.00)
小児科	咽頭結核熱			1	1				2 ( 0.07)	1 ( 0.03)	723 ( 0.23)	6 ( 0.20)	2,992 ( 0.95)
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		3	5	19	8	3	14	52 ( 1.73)	51 ( 1.70)	6,929 ( 2.21)	207 ( 6.90)	21,772 ( 6.94)
	感染性胃腸炎		6	28	77	15	4	22	152 ( 5.07)	141 ( 4.70)	28,450 ( 9.07)	855 ( 28.50)	117,877 ( 37.60)
	水痘		1	4	6	8	2	13	34 ( 1.13)	28 ( 0.93)	5,202 ( 1.66)	200 ( 6.67)	25,089 ( 8.00)
	手足口病							1	1 ( 0.03)	2 ( 0.07)	560 ( 0.18)	8 ( 0.27)	2,349 ( 0.75)
	伝染性紅斑			1	11	5	2	1	20 ( 0.67)	30 ( 1.00)	788 ( 0.25)	127 ( 4.23)	3,103 ( 0.99)
	突発性発疹			5	5			1	2 ( 0.43)	11 ( 0.37)	1,562 ( 0.50)	54 ( 1.80)	6,128 ( 1.95)
	百日咳								( 0.00)	1 ( 0.03)	57 ( 0.02)	5 ( 0.17)	222 ( 0.07)
	ヘルパンギーナ		1						2 ( 0.07)	( 0.00)	53 ( 0.02)	5 ( 0.17)	225 ( 0.07)
	流行性耳下腺炎			3	4	3			7 ( 0.57)	22 ( 0.73)	1,473 ( 0.47)	130 ( 4.33)	7,432 ( 2.37)
RSウイルス感染症		2	1	20	4	5	13	45 ( 1.50)	78 ( 2.60)	2,073 ( 0.66)	320 ( 10.67)	8,859 ( 2.83)	
眼科	急性出血性結膜炎										3 ( 0.00)	( 0.00)	29 ( 0.04)
	流行性角結膜炎				1				1 ( 0.33)	2 ( 0.67)	370 ( 0.55)	4 ( 1.33)	1,539 ( 2.28)
基幹	細菌性髄膜炎										7 ( 0.02)	( 0.00)	32 ( 0.07)
	無菌性髄膜炎										5 ( 0.01)	( 0.00)	48 ( 0.10)
	マイコプラズマ肺炎				2			1	3 ( 0.43)	4 ( 0.57)	363 ( 0.78)	20 ( 2.86)	1,774 ( 3.82)
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)										11 ( 0.02)	( 0.00)	49 ( 0.11)
計		139	587	1,140	349	246	483						
(小児科定点当たり人数)		( 38.00)	( 55.86)	( 75.13)	( 75.53)	( 66.00)	( 65.73)		2,944 ( 65.48)				
前週		153	591	1,535	413	276	604						
(小児科定点当たり人数)		( 42.25)	( 56.53)	( 100.11)	( 87.27)	( 73.50)	( 81.65)		3,572 ( 78.85)	225,919		11,647 ( 266.11)	543,919

注 ( )は定点当たり人数。

高知県感染症情報(58定点医療機関) 定点当たり人数

定点名	疾病名	第5週						計	前週	全国(4週)	高知県衛生研究所		
		保健所	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎				幡多	高知県(5週末累計) H24/1/2～H24/2/5	全国(4週末累計) H24/1/2～H24/1/29
内科・小児科	インフルエンザ		31.50	49.00	62.13	61.20	57.00	51.13	54.21	66.69	35.95	202.21	70.00
小児科	咽頭結核熱			0.14	0.09				0.07	0.03	0.23	0.20	0.95
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.50	0.71	1.73	2.67	1.50	2.80	1.73	1.70	2.21	6.90	6.94
	感染性胃腸炎		3.00	4.00	7.00	5.00	2.00	4.40	5.07	4.70	9.07	28.50	37.60
	水痘		0.50	0.57	0.55	2.67	1.00	2.60	1.13	0.93	1.66	6.67	8.00
	手足口病						0.50		0.03	0.07	0.18	0.27	0.75
	伝染性紅斑			0.14	1.00	1.67	1.00	0.20	0.67	1.00	0.25	4.23	0.99
	突発性発疹			0.71	0.45		0.50	0.40	0.43	0.37	0.50	1.80	1.95
	百日咳									0.03	0.02	0.17	0.07
	ヘルパンギーナ		0.50					0.20	0.07		0.02	0.17	0.07
	流行性耳下腺炎			0.43	0.36	1.00		1.40	0.57	0.73	0.47	4.33	2.37
RSウイルス感染症		1.00	0.14	1.82	1.33	2.50	2.60	1.50	2.60	0.66	10.67	2.83	
眼科	急性出血性結膜炎												0.04
	流行性角結膜炎				1.00				0.33	0.67	0.55	1.33	2.28
基幹	細菌性髄膜炎										0.02		0.07
	無菌性髄膜炎										0.01		0.10
	マイコプラズマ肺炎				0.40			1.00	0.43	0.57			3.82
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)										0.02		0.11
計		38.00	55.86	75.13	75.53	66.00	65.73	65.48					
(小児科定点当たり人数)													
前週		42.25	56.53	100.11	87.27	73.50	81.65		78.85		266.11		
(小児科定点当たり人数)													

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生研究所）  
〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1（保健衛生総合庁舎2階）  
TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869